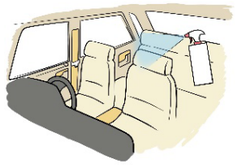
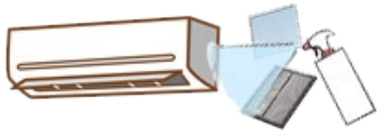
まだまだ多くのシーンで「エヴァウォーター」は活躍します

原液（300mg/L）～3倍希釈（100mg/L）

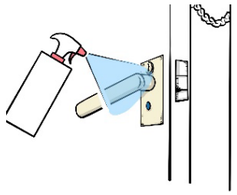
車内の消臭・除菌



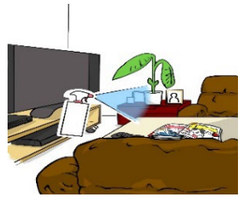
エアコンフィルターの除菌



手摺、ドアノブの除菌



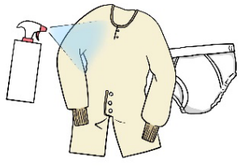
リビングの消臭・除菌



洗面台の除菌

靴箱の消臭・除菌

衣類、下着の消臭、除菌



ペットの消臭・除菌

原液（300mg/L）

紙おむつの消臭、除菌

6倍希釈（50mg/L）

タバコの消臭

※専用加湿機は10倍希釈

強力除菌・消臭「EvaWater（エヴァウォーター）」の使用例

＜安心、安全な除菌水なので様々なシーンで使用できます＞

「エヴァウォーター」の原液濃度は300mg/Lです。

通常除菌は、3倍希釈(100mg/L)　「エヴァウォーター」1　：　「水」1
空間除菌は、6倍希釈(50mg/L)　「エヴァウォーター」1　：　「水」5

強力除菌は、原液使用(300mg/L)

※殺菌効果は、次亜塩素酸ナトリウムの約８０倍
※手に触れても口に入っても問題ありません。

★エヴァウォーターが安全な理由
・エヴァウォーターは、水質検査(水道水の検査基準)でも「適合」の判定がされてます。
・エヴァウォーターの成分はHCLO（白血球(好中球)）、体内で作られる成分と一緒です。
・安全かつ信頼できる製品であることを示すJSA-S1012:2022とハラール認証に準拠しております。

空間除菌

6倍希釈 (50mg/L)～※専用機は10倍希釈

空間除菌は、感染症対策として大変有効な手段です。
噴霧器（加湿器）※1に６倍希釈(約50mg/L)したエヴァウォーターを入れご使用下さい。
特に免疫力が低下しているお年寄りや病気の方にお勧めいたします。
赤ちゃんが居る部屋でも安心してお使い頂けます。　※1　超音波式に限ります。

＜飛沫感染＞
咳、くしゃみ、会話などで、飛沫粒子(5μm以上)により伝播、数mで落下
インフルエンザウイルス、ムンプスウイルス（おたふくかぜ）、風疹ウイルス、
レジオネラ属菌、エンテロウイルス（手足口病）、溶連菌など

＜空気感染＞
咳、くしゃみ、会話などで、飛沫粒子(5μm以上)により伝播、空気中に浮遊、飛散
コロナウイルス、結核菌、麻しんウイルス、水痘ウイルス、カビ菌など

手指消毒

原液（300mg/L）～3倍希釈（100mg/L）

普通の石けんと流水で手を洗うだけでも、20秒かけてしっかり行えば、ほとんどの場合、十分な手指の衛生が確保されると言われています。しかし、多くの人が日常的に手を洗う際は、せいぜい数秒で済ませていることが一般的だと考えられます。これでは手指の衛生が不十分だと言えます。菌やウイルスは目に見えないため、きちんと洗浄されたかどうか不安に感じるかもしれません。
エヴァウォーターを使用することで、確実な除菌ができますので、ぜひ取り入れてください。※アルコールはノンエンベロープウイルスに効き目がありませんのでお気をつけください。

＜使用方法＞
エヴァウォーターを、手のひら、手の甲、指先、爪の部分、指の間に噴吹きかけます。水と同様なため、自然に手のしわや爪先などに浸透し、手指全体を除菌してくれます。アルコールとは異なり揮発性がないため、手荒れの心配は不要です。

＜接触感染＞
手指、食品、器具を介して伝播
ノロウイルス、腸管出血性大腸菌(O157)、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)
緑膿菌など

厨房、台所で使用

原液（300mg/L）～3倍希釈（100mg/L)

・まな板、包丁、食器、ふきん、排水口等の除菌
エヴァウォーターは、アルコールとは異なり、水分があっても効果的です。また、まな板の切り込み傷に浸透し、定期的な漬け込みも不要です。食中毒予防やカビ対策になります。アルコールは水分があると効果が薄れてしまい、安全性の面で食品への影響も心配です。

・野菜、魚介類の除菌
ボール、シンク等にエヴァウォーターを溜め約１分～２分浸す。その後洗い流す必要はありませんが気になるのであればサッと流す程度でOK。
ノロウィルスの要因（食材）で一番多い二枚貝は必ず除菌することをお勧めします。

・厨房出入口での手指除菌
トイレ後の手指除菌はもちろん、厨房への出入りの際は、必ず行う必要があります。

・空間除菌
食品工場の場合、工場への入室時、外部からのほこり、雑菌等防御用としてエアシャワー等の設備がありますが、一般的な厨房施設の場合、その様な設備はありません。厨房には一般業者による菌の持ち込み、トイレ後の身体に付着した菌の持ち込み等様々な菌やウイルスが厨房内に浮遊しています。
この様な浮遊菌を除菌するために霧化器を利用した空間除菌をお勧めします。

冷蔵庫内に使用

原液～3倍希釈

・冷蔵庫内の消臭、除菌
冷蔵庫に食品を保存することで安心感を抱く方もいらっしゃるかと存じますが、過信は避けるべきです。
冷蔵庫内においても、細菌は活動を控えているのみであることを留意してください。
一部の雑菌の繁殖は抑制できますが、全ての細菌を根絶することは不可能です。幅広い雑菌やカビに対し、定期的な除菌を行うことをお勧めいたします。冷蔵庫内にスプレーを吹きかけ、2分ほど放置後、布やキッチンペーパーで拭き取ると効果的です。

歯ブラシに使用

原液～3倍希釈

使用後の歯ブラシに使用。
携帯用歯ブラシの防カビ対策に

ベッドに使用

原液～3倍希釈

ベッドマットや
ベッド枠などに使用

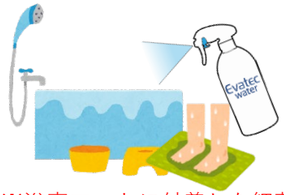
トイレに使用

原液（300mg/L）～3倍希釈（100mg/L)

・トイレの消臭、除菌
トイレ内には、菌が繁殖しやすい環境が広がっています。特に男性用の便器では、目に見えない尿が飛沫し、雑菌が増殖している危険性があります。定期的に便座や床、壁などを除菌することで、消臭効果があがり、衛生面での向上につながります。便座の隙間や下部など、掃除しづらい箇所を重点的に清潔に保つことが重要です。

浴室やマットに使用

原液～3倍希釈



・浴室およびマットの除菌、防カビ
浴室は湿気が多く、カビの繁殖が比較的容易な場所です。特に排水口や側溝は、雑菌の繁殖が著しく見られます。また、浴室用マットには様々な菌やウイルスが付着している可能性があります。同時に、レジネオラ菌の発生も心配されます。定期的な除菌は、カビの予防やレジネオラ菌への対策に効果的です。

※浴室マットに付着した細菌が原因で水虫になる方を多く聞くので、定期的な除菌が重要です。

更衣室に使用

6倍希釈（50mg/L）※専用加湿器は10倍希釈（30mg/L)

・更衣室の消臭、除菌
更衣室では、汗臭さや体臭、足の臭い、そして衣類の臭いなどが漂っています。これらの不快な臭いを取り除くには、加湿器を使用して空間を消臭することができます。

生ごみ、グリーストラップに使用

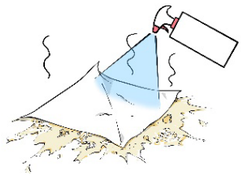
原液～3倍希釈

グリーストラップ

・生ごみ、グリーストラップの消臭、除菌
生ごみは悪臭や害虫を引き起こす原因となります。
そのままにしておくと、ばい菌の温床になってしまいます。
生ごみやその容器、グリーストラップ内部にスプレーすることで、腐敗菌やその臭いを取り除くことができます。

吐物に使用

原　液（300mg/L)



嘔吐物の処理
嘔吐物には、菌やウイルスが含まれています。 掃除しても菌やウイルスが残っていれば、微粒子として室内に漂います。特に二次感染で注意が必要なのがノロウイルスです。アルコールでは、除菌が出来ないのでエヴァウォーターで下記の手順に沿って処理を行ってください。
1.作業者は使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用。
2.『エヴァウォーター』を周囲に噴霧。
3.使い捨ての布やペーパータオルを使用し嘔吐物をビニール袋に入れます。
4.嘔吐物のあった場所に『エヴァウォーター』を噴霧し、ふき取り清掃。
5.嘔吐物の場所や周辺空間に『エヴァウォーター』を噴霧。
6.処理後は、手を洗った後に『エヴァウォーター』で手指を除菌。